

(答弁書第百十四号) 昭和二十二年十一月十八日配付

内閣参甲第二二九号

昭和二十二年十一月十四日

内閣総理大臣 片山 哲

参議院議長 松平恒雄殿

参議院議員小川友三君提出天皇、皇后両陛下並に皇太子殿下御巡幸に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員小川友三君提出天皇、皇后兩陛下並に皇太子殿下御巡幸に

関する質問に対する答弁書

行幸啓は、特別の事情のない限り、御日程案の決定次第概ね一週間前に、これを官報新聞その他一般に発表して居り突然の行幸啓はないようにしている。